

グレタ・ガルボ

Greta Garbo

生年月日 1905/09/18

出身地 スウェーデン／ストックホルム

没年 1990/04/15

【バイオグラフィ】

■現役当時から引退後に至るまで、正にカリスマを持った真の大女優。本名はGreta Louisa Gustafsson。3人兄妹の末っ子として貧しい家庭に生れる。13歳で父が亡くなり、翌年からデパートの店員などを行っている時に、そのデパートの宣伝映画やパン組合のPRフィルムに出されるようになる。演技を学ぼうと王立劇場付属の学校に通学、24年「イエスタ・ベルリングの伝説」で映画デビューを飾り、国内を始め世界的に注目を浴びる。翌年の「喜びなき街」を経て、アメリカに渡りMGMと契約。26年に「イバニエスの激流」でアメリカ・デビューを果たす。「アンナ・カレニナ」ではトーキー・ブームの中、スウェーデン訛りが危惧されたが、彼女のハスキー・ボイスが逆に魅力となって一層人気を高め、「ニノチカ」で初めて笑ったなどと、作品毎にいろいろなエピソードが生まれていた。41年、「奥様は顔が二つ」を最後に36歳で引退。その後復帰の噂は幾度かあったが現実化には至らず、マンハッタンのイースト・サイドで静かに余生を送っていた（そんな当時の彼女を題材に84年、「ガルボトーク／夢のつづきは夢…」が制作されるほど、映画界におけるガルボの存在は相当なものだったことがわかる）。90年、肝不全にて死亡。ロマンスの噂も数多くあったが生涯独身を貫いた。

【フィルモグラフィ】

妖艶美女大全集／銀幕の女神たち (1965)	出演
奥様は顔が二つ (1941)	出演
ニノチカ (1939)	出演
征服 (1937)	出演 : マリー・ワレウスカ
椿姫 (1937)	出演
アンナ・カレニナ (1935)	出演
彩られし女性 (1934)	出演
クリスチナ女王 (1933)	出演 : クリスチナ
グランド・ホテル (1932)	出演 : グルシンスカヤ
お気に召す儘 (1932)	出演
スザン・レノックス (1931)	出演
マタ・ハリ (1931)	出演
インスピレーション (1931)	出演
ロマンス (1930)	出演
アンナ・クリスティ (1930)	出演
船出の朝 (1929)	出演
接吻 (1929)	出演
野生の蘭 (1929)	出演
恋多き女 (1928)	出演
女の秘密 (1928)	出演
アンナ・カレニナ (1927)	出演
肉体と悪魔 (1926)	出演

イバニエスの激流 (1926)	出演
明眸罪あり (1926)	出演
喜びなき街 (1925)	出演
イエスタ・ベルリングの伝説 (1924)	出演